

子どもの学習のお手伝い

こどもの学習・生活支援員を募集

小学4年生～18歳以下の子どもを対象に、基本的な生活習慣や学習に関する教室を開催します。教室運営や、子どもの学習をお手伝いして下さる支援員を募集しますので、関心をお持ちの方はぜひご応募ください。

- ▶日時 8月1日(日)～3月31日(月)の週1回で、3時間程度(基本は土曜日です)
- ▶場所 福祉保健センターなど
- ▶応募資格 平成31年3月31日以前に高等学校を卒業された方
※7月18日(日)18時30分から福祉プラザで行われる支援員説明会に出席が必要です。
- ▶応募方法 子育て・長寿課こども家庭応援班に備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上、郵送、FAX、メール、または直接申し込みください。
※申込用紙は市ホームページからもダウンロードできます。

☎ NPO 法人子どもコンシェルジュ
☎ 080-8223-3036
子育て・長寿課 こども家庭応援班 ☎ 30-0235

事前調査にご協力ください

令和元年度 特定計量器定期検査

取引や証明に使う「はかり」などは、2年に1度の検査が義務付けられています。

定期検査を円滑に行うため、事前調査を実施します。前回(平成29年度)の定期検査を受検された方には、事前調査のお知らせを送付しますので、必要事項を記入の上、7月31日(木)までに返信してください。

また、はかりを使用して新たに商売などを始められた方は、産業活力課までお知らせください。

- ▶検査日程 9月10日(木)・11日(金)
- ▶検査会場 交流センター
- ▶検査対象 取引および証明に使用している質量計(はかり、おもり、分銅など)
- ▶対象となる商売など ①食品小売業②野菜・果物などの*直売所③市日出店者④病院⑤薬局⑥学校⑦幼稚園⑧運送業など ※直売所に出荷する際に使用するはかりも含まれます。
※定期検査の詳細については、広報かづの9月1日号でお知らせします。

☎ 産業活力課 商工・新エネ班 ☎ 30-0250

医療や健康への関心を促進

市民町民公開講座&手術室体験セミナー

健康増進への意識向上および疾病予防のため、骨粗しょう症をテーマに公開講座を開催します。また、医療に関心のある小学生を対象に、医療機器の操作や模擬手術を体験できるセミナーを開催します。どちらも無料ですので、この機会にぜひご参加ください。

市民町民公開講座

- ▶日時 7月26日(金)13時30分～15時
- ▶場所 文化の杜交流館コモッセ文化ホール
- ▶内容 シルバーリハビリ体操・骨粗しょう症についての講演会
- ▶講師 吉村 文孝氏(かづの厚生病院 整形外科診療部長)

手術室体験セミナー

- ▶日時 8月3日(土)9時30分～12時30分
- ▶場所 かづの厚生病院
- ▶内容 ①基礎講義「病院はどんなところ？」
②模擬体験「手術室を体験しよう」
- ▶定員 30人(応募多数の場合は抽選)
- ▶対象者 市内・小坂町内の小学5・6年生
- ▶申込締切 7月23日(木)

☎ 福祉総務課 総務企画班 ☎ 30-0233

子どもの発達や行動、就学に関する相談

就学や教育に関する相談会

保護者を対象とした教育相談会を行います。当日はお子さんと一緒にお願いします。

- ▶日時 7月30日(木)10時～15時
- ▶場所 交流センター
- ▶申し込み 7月16日(木)までに、在籍する保育園や幼稚園、小学校、中学校へ申し込みください。

☎ 総務学事課 学事指導班 ☎ 30-0291

よつぎ小学校との都市農村交流事業
子どもたちの受け入れ家庭を募集



昨年受け入れをしていただいた畠山さんご夫婦からは、「初めてで不安もありましたが、とても素晴らしい体験をさせてもらいました」とコメントをいただきました。

- ▶受入期間 8月17日(土)～19日(月)
 - ▶謝礼 児童1人につき5千円
 - ▶募集締切 7月19日(金)
- ※宿泊や農業体験の提供など要件がありますので、詳しくは、お問い合わせください。

☎ 鹿角市都市農村交流事業実行委員会事務局(産業活力課内) ☎ 30-0248 FAX30-1515

まちの話題



八幡平でドラゴニア
イが出現

八幡平山頂付近の鏡沼に現れる「ドラゴニア」を見ようと、県内外から多くの観光客が訪れました。ドラゴニアは5月下旬から6月中旬にかけての限られた時期だけ見られる自然現象で、その様子が竜の目に見えることからその名が付けられました。今年も積雪量や天候などの条件がそろい、雪解け水に囲まれた中心部に穴があく「開眼」と呼ばれる現象が見られ、青く輝く水面とわずかに残る白い雪が神秘的な光景をつくり出しました。訪れた人たちはその美しい景色に魅了され、思い思いに眺めていました。



親子でしいたけの植
菌を楽しむ

5月26日に、黒森山憩いの森で原木椎茸の親子植菌体験が行われました。これは、椎茸の栽培方法の学習や植菌体験を通じて、森林資源の豊かさや魅力を知ってもらおうと市が新たに始めた取り組みです。幼児から中学生までの親子およそ20人が参加し、「原木栽培」と呼ばれる方法で、ナラの丸太に椎茸の菌を植えましました。子どもたちは、使い慣れない植菌用のハンマーで熱心に作業を行いました。



健康な体づくり
チャレンジデー

5月29日に「チャレンジデー」が行われました。オープニングイベントとして、十和田市民センターでラジ体操と体を使ったじゃんけん大会が行われました。園児や児童、地域の方々など多くの方々が参加し、じゃんけん大会の勝者には、対戦市である、大分県杵築市の特産品が贈られました。対戦結果は、本市の参加率が70・1%に対し、杵築市は、74・6%で惜しくも敗北しましたが、参加率55%を超え、金メダルを獲得しました。



大きなフキにあふれる
笑顔

6月4日に大湯ストーションサークル館の敷地内で、花輪小学校の児童64人による秋田フキのフキ刈り体験が行われました。この取り組みは、子どもたちに地元食材に親しんでもらおうと地元の産直グループ「みどりの食料連絡会」が行っているもので、10年以上続けられています。児童らは歓声をあげ、自分の背丈ほどもあるフキの収穫を楽しみました。

